

受章・表彰おめでとうございます

瑞宝双光章（消防功労）



寺門 登さん（上村田）

寺門さんは、昭和22年に10代で大宮町消防団に入団、昭和48年から消防本部に奉職され、平成7年に退職されるまで消防長、県消防協会監事を歴任、48年の永きにわたり持前の几帳面さと融和協調の精神により消防職員の育成、組織の強化など積極的に消防行政の円滑な運営と充実に精励され、地域防災思想の普及促進に尽力されました。

瑞宝単光章（社会福祉功労）



大内 艶子さん（栄町）

大内さんは、就職されてから、副主任介護職員として盲養護老人ホームナザレ園を退職されるまで32年間介護の職にあたられました。

また、定年後は訪問介護の道を選び、現在も毎日忙しく各家庭を訪問されています。

「同僚に恵まれ、家族の支えがあったからこそ続けられたこと。介護の仕事も、逆に元気づけられることもあり、身体が動く限りは続けたい」と語っていました。

国土交通大臣表彰（自動車関係功労）



桑名 親一さん（大岩）

桑名さんは、茨城交通（株）のバスの運転手として34年間、無事故・無違反で安全運転に努めてこられたことが認められ表彰されました。「これからも、定年まで安全運転で頑張りたい」と語っていました。

厚生労働大臣表彰（食品衛生功労）



岡崎 泉さん（岩崎）

岡崎さんは、昭和62年に県食品衛生推進員に委嘱され、飲食店等の衛生管理など食品衛生について営業者からの相談対応、助言などを行っており、食の安全のために現在もご活躍されています。

茨城県功績者表彰



小田倉 和男さん（宇留野）

小田倉さんは、昭和27年に消防団員となり、現在まで54年間にわたり積極的に消防活動に精励され、現在は市消防団長として市民生活の安全確保と団員の育成指導や組織の整備強化に尽力されています。また、県消防協会副会長としても活躍されており、その手腕と行動力が評価され表彰されました。

統計大会で表彰

12月5日、県民文化センターにおいて「第48回茨城県統計大会」が行われました。大会では、統計功労者の表彰、統計グラフコンクールの表彰などが行われ、市では次の方々々が表彰されました。

- 総務大臣表彰（国勢調査指導員）
長岡一さん（上檜沢）
- 総務大臣表彰（国勢調査員）
塩沢三郎さん（東野）／森島弘さん（東野）
増子良雄さん（宇留野）／木村幹朗さん（舟生）
木村友さん（山方）／清水一夫さん（山方）
岡崎寛治さん（下檜沢）／檜山義男さん（下伊勢畑）／小林宏美さん（秋田）

功労者知事表彰

- 功労者知事表彰
横山瑞夫さん（上町）／益子保さん（長沢）
大貫芳男さん（小貫）／井坂三郎さん（小貫）



▲統計大会に参加した、大臣表彰を受賞された皆さん

● 統計協会総裁表彰

- 統計協会総裁表彰
坂本澄男さん（富岡）／野上進さん（抽ヶ台）
川崎一郎さん（長倉）

● 統計グラフコンクール

- 茨城県統計協会会長賞
「しよるのゆめは？」
檜沢小学校4年 武石 早世さん
小室 孝平さん
岡崎 遥さん



文部科学大臣賞を受賞

川上 日出吉さん（北町）



川上さんは、今年開催の第54回大印展（大阪府印章業協同組合主催）による全国印章技術競技大会）において、その高い技術が認められ表彰されました。

また平成16年には、全国印章技術大競技会（全日本印章業組合連合会主催）で経済産業大臣賞を受賞されています。